

## プレーすることそのものの中に楽しみを

校長 水戸 巖

先日、消防署よりお礼の電話が入りました。下校途中、ある西中生が具合を悪くされた地域の方を見かけ、すぐさま消防署にかけつけ連絡をしてくれた、との内容です。素晴らしいですね。

さて、新型コロナウイルス感染拡大に係り県独自の「特別警報」が解除されました。報道にあるように「リバウンド」が発生しないよう引き続き、気を緩めず対応をお願いします。

(引き続き制限はあるものの)部活動も再開されました。とはいえ、県央地区の新人大会が中止となり、残念に感じている生徒たちも多いことと思います。学校でも気持ちを切り替えて・・・と話をしているところです。

『甲子園は通過点です』(氏原英明著・新潮新書)では、高校野球で幾度と甲子園出場を果たし鬼軍曹としても知られたある指導者の苦悩が紹介されています。「たかだか、甲子園の大会がなくなっただけで、この喪失感は何だろう。野球を通じて人間形成をする、社会に役立つ人間を育てるといのが指導する目的であったはずなのに、甲子園が中止になると、何もかもを失ったような気持ちになっていた。・・・いつの間にか、勝利至上主義、甲子園絶対主義のほうに向かっていと気づかされた」というものです。「スポーツの楽しみとは本来、プレーすることそのものの中にあつたのではないか」2020年の夏を終えて、方針を一変し、新たなチーム作りに着手しているとのこと。

新人大会は中止となりましたが、中学校での部活動の集大成となる本大会が中止となったわけはありません。西中生には、そこに照準を合わせるとともに、プレーすることそのものの中に楽しみややりがいを見つけ、部活動に取り組んでほしいと願っています。

## MVPは、( )軍の人 全員!

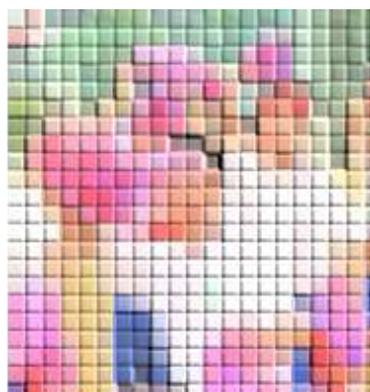
9月21日(火)に行った明和会朝会では、体育祭後に行ったハートフルメッセージやアンケート結果が紹介されました。自分が頑張ったこと、仲間が頑張ったことがカードに記されています。この取組をとおして「仲間のいいところを見つけることで自分のいいところも発見することができた、自分にも生かそうとした」との声も紹介されています。また、生徒会総務は「全校がいかに輝いていたかを知り、お互いに認め合い高め合っていきましょう」「自分から取り組もうとする意識や他に貢献しようとする意識が高まったと思います」などと総括してくれました。



王冠型に貼られたカードでは、仲間の頑張りを具体的に紹介して称えています。個人名やイニシャルを使って書いたものもありました。中には、「MVPは、○軍の人 全員です!」との記載もありました。きっと、どの軍も同じ気持ちではないでしょうか。

# 体育祭アルバム②

生徒たちの一生懸命な表情、満面の笑顔輝いていますね。



## スクールカウンセラーについて

スクールカウンセラーとして勤務いただいている■■■■さんが、産休・育休のため9月いっぱいでお休みに入られます。かわりに10月からは、■■■■さんが着任されます。月2回木曜日の勤務が基本となります。利用を希望される方は、学級担任までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

## 10月の予定

- |        |                 |
|--------|-----------------|
| 4日(月)  | 衣替え完全実施<br>全校朝会 |
| 5日(火)  | PTA総務員会・評議員会    |
| 14日(木) | 地区駅伝大会          |
| 16日(土) | 西中ウォーキング        |
| 18日(月) | 振替休業日           |
| 19日(火) | 明和会朝会           |
| 27日(水) | 小中交流会           |
| 31日(日) | 合唱コンクール         |



子どもたちの活動の様子をホームページ(西中ブログ)でお知らせしています。ご覧ください。